



いこま市消防団つうしん Vol.1



消防団って知っているかい？

消防団って、なあに？



消防団は、地域の防災のリーダーとして、その地域に密着して、住民の安心と安全を守るという大切な役割を担っているんだ。生駒市では193名の消防団員が活動しているんだよ。



どんな活動をしているの？

???



火事が起きたときに、現場へ駆けつけて消火活動をしたり、火事が起きないように広報活動をしたり、他にもいろいろな活動をしているんだよ。もっと、詳しく知りたいかい？

うん！

生駒市の消防団が活動している内容を裏面に紹介しているので一緒に見てみよう。





男性団員は4つの拠点施設を中心にそれぞれの地域で活動し、女性団員は市内全域で火災予防などの広報活動を行っているんだよ。

機動第2分団

40名

※生駒台・俵口小学校区

みんな仕事が終わった後や休みの日に集まって、いつでも出動できるように訓練しているよ。

火災が起きないように地域をパトロールするのも大事な活動のひとつなんだ。年末の夜には火災予防のために朝まで

パトロールしているよ。写真は、地域の防災訓練で消火器の使い方を教えているところだよ。



消防団本部

団長、副団長、統括分団長の3名が、4つの機動分団と女性分団をまとめているよ。



機動第1分団

40名

※生駒・生駒東・桜ヶ丘小学校区

最近では火災だけでなく、台風やゲリラ豪雨で出動することも多いので、時間帯や場所を変えて様々な訓練をしているよ。地域のお祭りや自主防災会にも参加しているの

で気軽に声をかけてね。写真は放水訓練の後の団員のりりしい姿だよ。



機動第4分団

50名

※生駒北・真弓・鹿ノ台・あすか野小学校区

くろんど池で放水の訓練をしたり、いつでも災害現場に駆けつけられるように消防車の点検もしっかりとしているよ。平成30年には、活動拠点が新しく建て替えられ、気持ちも新たに日々頑張っているよ。その年の奈良県消防操法大会という放水の技術を競う大会では準優勝

したんだよ。写真はくろんど池での放水訓練の様子だよ。



女性広報指導分団

20名

※生駒市内全域

「うっかりさん」という劇や防災体操という簡単な体操で、火災が起きた時の避難の仕方などを指導しているよ。いざという時に倒れた人を助ける事が出来るよう心肺蘇生の方法を指導したり、

ひとり暮らしの高齢者のお宅を訪問して火災予防の指導もしているよ。写真は、シーツを使って火災の煙から避難する練習をしている様子だよ。



機動第3分団

40名

※生駒南・壱分・生駒南第二小学校区

往馬大社の銀河祭りや、地域のお祭りに参加したり、自治会の防災訓練で火災予防に関する理解を深めてもらうよう様々な指導をしているよ。

写真は、毎年1月に行われる「生駒市消防でぞめしき出初式」での分列行進の様子だよ。



みんなそれぞれお仕事をしながら、市民のために活動してくれているんだね。

